

指定管理者の管理運営に関する平成28年度評価票

所 管 課	観光振興課／坂本支所地域振興課	
施 設 名 称	さかもと温泉センター	指定期間 5年
評 価 対 象 期 間	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価レベル	得点
1 当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	30		24
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み	20	4	16
①開館時間、休館日の運用			
②利用者数の状況			
③自主事業の実施状況			
④施設、事業等の広報・周知			
⑤サービス向上のための自主的な取組状況			
(2) 利用者満足度	10	4	8
①アンケート結果			
②ニーズ等を把握し、反映した管理運営状況			
③苦情の増減(対応)			
④利用者への情報提供(発信)			
[評価の理由]			
平成28年熊本地震の影響により、当初利用者が減少したが、積極的な広報と営業を展開した結果、利用者数は前年を上回った。また、食堂における新メニューの開発やサービスの向上を強化し、利用者の要望や苦情にも、迅速かつ誠意をもって対応した。			
2 管理経費縮減に関する取組み	20		18
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み	10	4	8
①備品・消耗品の適正な管理			
②省エネルギーへ取り組み			
③会計処理			
(2) 収入の増加	10	5	10
①収支状況			
[評価の理由]			
備品は適正に管理され、電気などの使用量は継続して削減の努力がみられた。また、収支については、利用者数の増加による売上高の増加や燃料費の減少により、経常利益は昨年より増加した。			

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	30		21
	(1) 施設管理手法及び維持管理体制			
	①適正な人員配置	15	3	9
	②勤務者の教育・研修			
	③施設・設備、備品の管理（点検や修繕等）			
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
	①緊急事態の対応（準備）	15	4	12
	②個人情報の保護			
	③情報公開			
	④守秘義務			
	⑤文書の整理保存			
	[評価の理由]	適正な人員配置は行われているが、雑給が増加しているため、業務体制の見直しが必要である。また、職員研修が少ないため、研修を強化しサービス向上に向けた努力が必要である。なお、施設・設備の管理、顧客情報や請求書等の文書管理に関しては、適正に行われている。		
4	その他の取組み	20		14
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み			
	①地域との連携（関係）	10	3	6
	②他の市民利用施設との連携			
	(2) 地域雇用への配慮			
	①市民採用・再雇用	10	4	8
	②地元業者委託			
	[評価の理由]	「温泉で健康づくり」をテーマに元気体操やグラウンドゴルフと入浴券をセットにしたプランなど、地域にあった取り組みを行っている。他にも、施設内に地元の方が作られた作品を展示したり、ダンスなどの催しを行うなど、地域の方々に親しみやすい場となっている。また、職員のほとんどが地元出身者であり、委託も地元業者にしよう努めている。		
合 計		100		77

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。